

入院診療計画書：経尿道的尿管結石破碎術

病棟 号室 患者氏名：<<ORIBP_KANJI>> 様

<<DYTODAY>>発行

月日	#VALUE!		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!
経過	入院日	手術当日（術前）	手術当日（術後）	術後1日目	術後2日目（午前退院）
達成目標	・手術について知っている	・手術後の注意点が理解できる	・手術後の安静が理解できる	・発熱がなく過ごすことができる	・退院後の治療計画について理解できる
治療計画	点滴		・点滴を続けます 	・点滴を外します	・点滴はありません
	内服	・持参薬を確認します 	・朝の内服は、指示された分だけを服用して下さい	・内服薬は医師の指示によって再開します	→
処置		・肺塞栓防止のために弾性ストッキングをはきます	・酸素マスク、心電図モニター、血圧計を装着します ・血栓予防の機械を足につけます ・痛みがある場合は、痛みどめを使用します	・歩行ができれば、弾性ストッキングを外します	
検査	・採血 			・採血とレントゲン 	
活動安静度	・制限はありません		・ベッド上で横向きになることができます ・術後、3時間後にベッドを起こして座ることができます	・尿管を抜いた後は、歩くことができます ・初回歩行時は看護師が付き添います	→
食事	・手術前日、19時以降食べることはできません	・食べられません  ・指示の時間までは飲水可能です 	・3時間後から水分を飲むことができます	・朝食より食事を開始します ※水分をたくさん取って下さい（1日1500～2000ml） 	→ 
清潔	・シャワーが出来ます 	→		・管が抜けたらシャワー浴ができます	→
排泄	・制限はありません	→	・尿管が入っています	・血尿が薄くなり、医師の診察後尿管を抜きます	
教育指導説明	・麻酔科医師、手術室看護師の説明があります ・看護師が、入院中および退院後の生活について説明をします 《入院中の生活についての留意点》 ※尿意を感じたら、我慢せずにすぐにトイレへ行きましょう ※夕食後の飲水は、夜間の尿回数が増えるので控えましょう 朝、起きてから、水分を多く取るようにしましょう ※尿管が入っている時や管を抜いた直後は、特に力まず排便しましょう 便秘の方、便が出にくい方は、医師、または看護師にお知らせ下さい		・入れ歯、ヘアピン、眼鏡、指輪は外して下さい ・ご家族は、手術の30分前位に病院にお越し下さい ・手術中は、手術室の待合室で待機して下さい	※痛みがある時、血尿が強い場合は看護師に知らせて下さい	《退院後について》 手術後1ヶ月は、以下の事は避けるようにして下さい ※重い荷物の持ち運び・無理な階段の上り下り・草むしり・庭木の剪定 ※自転車・バイク・長時間車に乗ること ※便秘で力む動作・激しい運動 ※お酒や香辛料の強い食べ物は避けましょう ・退院時、外来予約表をお渡します ・退院後の生活について不明な点がないか確認します
特別な栄養管理の必要性	<input type="checkbox"/> 有 栄養状態に合わせた栄養管理を行います <input type="checkbox"/> 無				
病名：	佐賀県医療センター好生館 泌尿器科 主治医：<<ORDCT_S_A>> ㊟、 看護師：<<ORDCT_N_A>> ㊟ 主治医以外の担当者名： 担当医 <<ORDCT_T_A>>、 薬剤師 ▲▲▲、 管理栄養士 ▲▲▲				
症状：	上記及び左記について説明を受けました。 年 月 日				
術式：	患者氏名： ㊟（印鑑がない場合は自署） 親族氏名： ㊟（患者本人が未成年または親族の同意が必要な場合に記入）				

注1：病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
 注2：入院期間については、現時点で予想されるものです。